



公明市議会ニュース

発行所：公明党川崎市議団 住所：川崎区宮本町1 TEL 044-200-3361 発行人：山田はるひこ 編集人：浜田まさとし

令和2年 第4回 定例会 代表質問

一人ひとりが輝ける川崎へ!

6月10日、田村しんいちろう議員は公明党の代表質問に立ち、児童・生徒に1人1台の端末と通信ネットワークを整備するGIGAスクール構想や子育て支援、介護予防、土砂災害対策など40項目のテーマについて質問しました。



代表質問に立つ田村議員

新型コロナの第2波へ備え 検査強化と病床確保へ!

新型コロナの第2波が襲来すれば、誰もが感染する可能性があることから十分な備えを求めるとともに、検査体制と病床確保の強化を訴えました。

病院事業管理者と健康福祉局長は「唾液を用いたPCR検査は非常に有効な手段」との認識を示し、「今後、検査ニーズの増加に対応できるように関係機関と連携を図る」と約束。

病床の確保については、「警戒アラートが発動した場合には約2週間で必要数まで拡大できるよう各病院と調整を進める」と答弁しました。



災害避難所の 感染症対策を!

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、自然災害との複合災害リスクが高まっていることの危機感に触れ、避難所等のコロナ対策を急ぐように要請しました。

市長は、「災害時の避難所運営での感染症対策のため、医療分野や防災分野の専門家等の意見を伺い、マニュアル作成を6月中に完了する」と約束しました。

危機管理監は、「自宅待機や親戚・友人宅への避難、車中避難等は避難所での『3つの密』を避けるために有効なので、分散避難を進める」と答弁しました。



ひとり親家庭へ 強力な支援を図れ!

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親家庭に、大きな困難が生じていることを踏まえ、収入の減少に対する支援を訴えました。

こども未来局長は、「新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がったひとり親世帯に、1世帯当たり5万円、第2子以降は3万円を支給する」と答えました。



宮前図書館・市民館整備に 市民の声を反映!

宮前区役所を鷺沼駅前に移転した後の跡地活用については、令和4年度を目途に「(仮称)宮前区役所等施設・用地の活用に関する基本方針」を策定することから、市民の意見を丁寧に何うように要請しました。

副市長は、「これまで図書館が担ってきた役割も含め、さまざまな市民サービスの可能性について、宮前区の将来を展望した検討を進める」と明言しました。



いちばん近くで、動く、働く

第3回臨時議会 代表質疑

市民・事業者を守る 緊急経済対策を!

緊急事態宣言の全面解除を見据え、市民と中小企業を守るため、市単独の小規模事業者臨時給付金や「川崎じもと応援券」事業、国の持続化給付金の手続き支援などのスピードアップを求めました。

また、飲食店のテイクアウト支援や企業によるテレワーク導入、オンラインによるクリニック等の診療の充実を提案。さらに、雇用の維持に悩む経営者や不安を抱える労働者への支援や困窮している学生への支援等をいたしました。



河野ゆかり議員

第4回定例会 代表質疑

補正予算 第2波に備え万全に!

コロナ禍による「新しい生活様式」の下、補正予算では、経済活動の再開を支援するとともに、第2波に備え、感染防止対策を強化する予算や「ひとり親世帯臨時特別給付金」等、経済的に厳しい環境にある世帯への給付金の拡充が計上されました。必要な支援をスピード感を持って確実に届けるよう求めました。

市長は「市民や事業者と一丸となり、スピード感をもって、この難局に立ち向かっていく」と答えました。



川島まさひろ議員

◆子育て支援のLINE相談がスタート◆

公明党が求めてきた、子育ての不安やしつけ、家族の悩みなどのLINEによる相談体制が、「かながわ子ども家庭110番相談LINE」として7月1日よりスタートしました。

かながわ子ども家庭110番相談LINE	
対 象	県内の子ども、保護者の方 ※7月1日から、県内全市町村にお住まいの方が対象となります。
概 要	児童虐待、子育ての不安、しつけ、家庭や家族の悩みなど、子どもに関する相談を専門の相談員がお受けします。
相談時間	月～土曜日 9時～20時（年末年始を除く）
I D	kana_kodomo110

下の二次元コードから「友だち追加」してください。



お知らせ

私の街で買おう!食べよう! 川崎じもと応援券

新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが大幅に減少している飲食店や生活関連サービス等における消費を促すため、プレミアム付きの商品券「川崎じもと応援券」が発行されました。

1冊1万3000円の商品券が1万円となり、1人が5冊まで購入可能。
【問い合わせ先】 ☎0570-027-738



パートナーシップ 7月1日スタート

7月1日より「川崎市パートナーシップ宣誓制度」が開始されました。

LGBT等の市民カップルが対象で、互いに人生のパートナーであることを宣誓することで、公的な認証が得られるものです。賃貸住宅への入居や緊急時に病院での面会がしやすくなるなど当事者の生きづらさを軽減させることが期待されます。



水位計とカメラで 洪水対策を強化

大雨時に注意を要する箇所へ危機管理型水位計と河川監視カメラが設置されました。

水位の確認と避難情報がより正確になり、早めの行動が可能になります。

【設置場所】

三沢川(南武線下流)

平瀬川支川(長沢4号橋)

矢上川(鷹の巣橋)

二ヶ領本川(久地駅前・稻生橋)等

【問い合わせ先】 ☎044-200-2903

